

目 次

第1章 本資料の対象範囲	1
1.1 本資料で対象とする変状・破損	1
1.2 本資料で対象とするコンクリート舗装の種類	1
1.2.1 普通コンクリート舗装	1
1.2.2 連続鉄筋コンクリート舗装	1
1.2.3 転圧コンクリート舗装	1
1.2.4 プレキャストコンクリート版舗装	2
1.2.5 コンポジット舗装	2
第2章 点検時の着目点および代表的な変状・破損	3
2.1 着目点の分類	3
2.2 普通・連続鉄筋・転圧・プレキャストコンクリート版舗装における変状・破損	5
2.2.1 目地部	5
1. 目地材のはみ出し・飛散（破損）	6
2. ポンピングによるエロージョン	8
3. 角欠け	9
4. 段差	10
2.2.2 路面部	12
1. ひび割れ	13
2. わだち掘れ	17
3. ポットホール	18
4. スケーリング	19
5. ポリッシング	20
2.2.3 隅角部	21
1. ひび割れ・角欠け	21
2.2.4 隣接構造物との境界	22
1. 段差	22
2. ひび割れ	23
2.2.5 地下埋設構造物周辺	24
1. ひび割れ・段差	24
2.2.6 アスファルト舗装との継目部	26
1. 段差・開き	26
2.3 コンポジット舗装における変状・破損	28
2.3.1 路面部（下層のコンクリート舗装の目地部・ひび割れ部）	28
1. リフレクションクラック	28
付録1 用語の説明	31